

シンクタンク部門 政策・経済センター

MRI 三菱総合研究所



マクロ経済分析をベースに未来社会を構想、社会課題解決に向けて提言

Mission

内外経済社会の潮流を踏まえ、日本の未来社会を社会経済・科学技術双方の視点で分析、社会のあるべき姿を構想し、その実現のための解決策を提言します。

短期の視点では、マクロ経済分析に基づいて景気を見通し、経済・財政政策を提言します。中期の視点では、具体的な社会課題をとりあげ、あるべき姿を構想、社会実装を目指します。また中長期の視点では、2050年やポストコロナを見据えた未来社会像を描き、その実現に向けて提言を行います。

Works

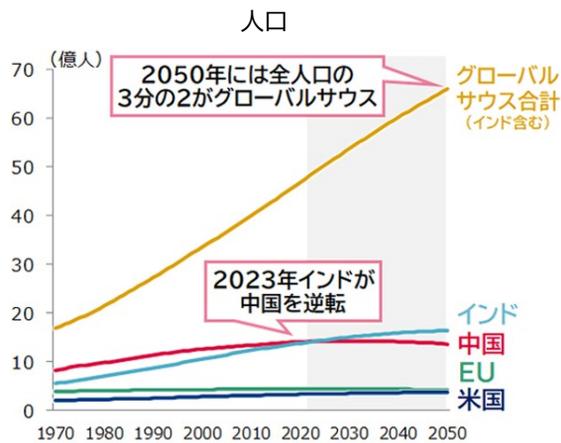
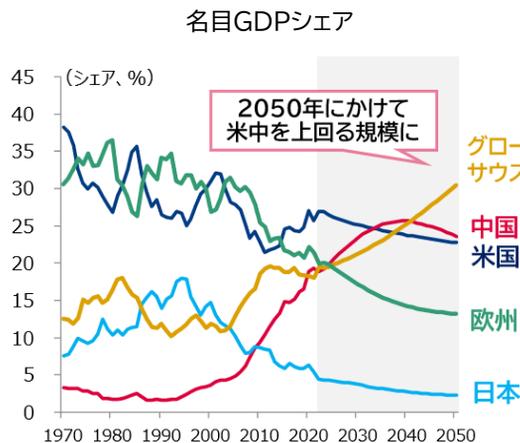
マクロ経済分析

不確実性の高い世界経済・日本経済の動向を継続的にウォッチし、経済・社会に関するデータを用いた分析に基づき、今後の見通しとリスクを提示します。

内外経済見通し	短期見通し(1-2年先、年4回)[下記に例示] [世界、日本、米国、欧州、中国、ASEAN]
経済指標予測	GDP予測(年8回) 日銀短観予測(年4回)
経済指標解説	MRIデイリー・エコノミックポイント(年100本程度)
経済分析	MRIエコノミックレビュー(不定期)

ウクライナ危機で存在感増す「グローバルサウス」 (MRIエコノミックレビュー、2023年5月)

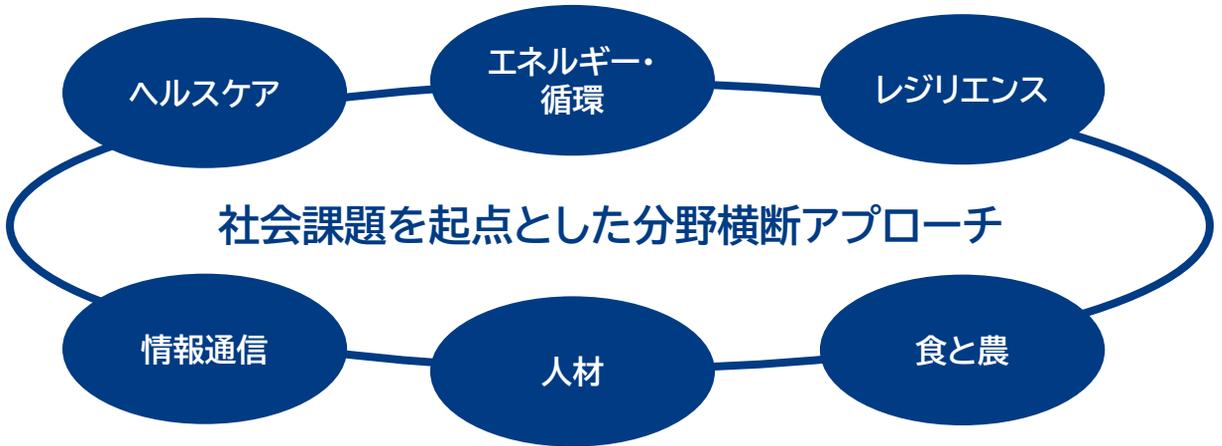
インドを筆頭に、政治面でも経済面でも第三の勢力として注目を集めるグローバルサウスにいち早く着目、グローバルサウスの特徴やその将来性ととも、日本としてどう向き合うべきか提言しました。



Works

社会課題解決に向けた研究・提言：分野横断による知の統合

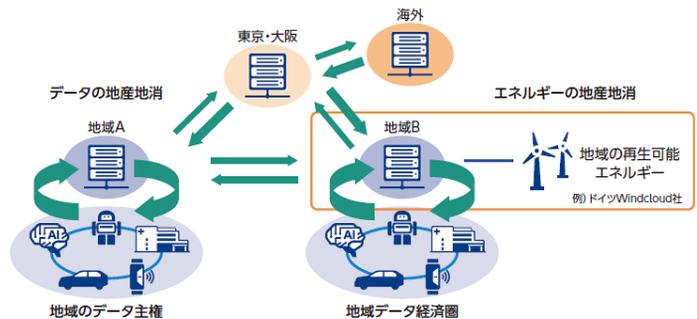
日本が直面する具体的な社会課題をとりあげ、あるべき姿を構想、社会実装を目指します。社会課題の解決に向けて、分野横断型の研究を重視しています。また、国内外研究機関や企業との共同研究を推進し、知のネットワーク拡大を図っています。



エネルギー×情報通信 「情報爆発による電力消費増加」

今後は「情報爆発」を支える通信インフラの整備が重要になりますが、その際には電力消費の増大が大きな制約になります。

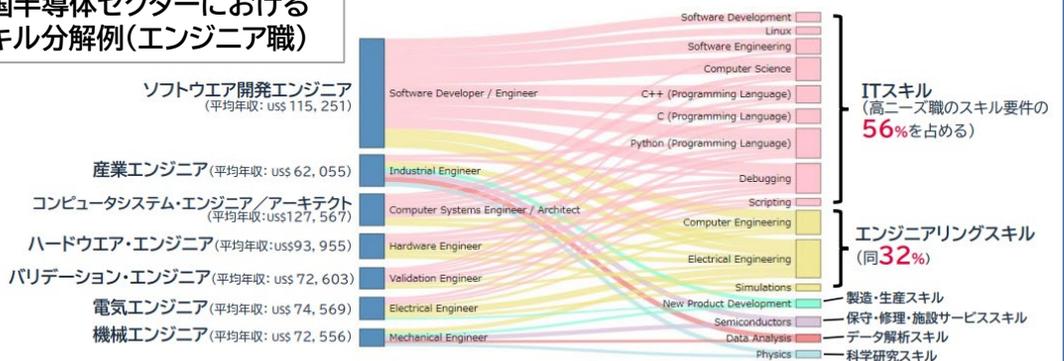
エネルギー分野と情報通信分野が連携し、その影響を定量的に推計しました。



米国Lightcast社との共同研究 「スキル可視化で開く日本の労働市場」

米国企業Lightcast社とともに、求人ビッグデータを用いたスキルの可視化をテーマとする共同研究を実施しました。

米国半導体セクターにおけるスキル分解例(エンジニア職)



Works

未来社会の構想・提言

世界経済を象る中長期的な潮流を抽出、未来の社会が直面する課題を俯瞰的に整理した上で目指すべき未来社会を構想するとともに、その実現に向けた具体的なアクション等の提言を行っています。(下記に例示「未来社会構想2050」)

特に昨今のコロナ危機を踏まえ、ポストコロナで目指すべき社会像を「レジリエントで持続可能な社会」と決めました。その実現に向けた各種研究を進めています。

未来社会構想2050(2019.10.11)

2050年に向けた世界の潮流を見据えた上、日本が「豊かで持続可能な社会」(経済的な豊かさのみならず、人との関わり、働きがい、健康など、総合的な暮らしの満足)を実現するための取り組みを提言しました。



ポストコロナ社会のウェルビーイング(2022.3.9)

ポストコロナ社会におけるウェルビーイングの在り方を提示すると共に、それを測定するための枠組みとして、「MRI版ウェルビーイング指標」を作成しました。



お問い合わせ先

株式会社三菱総合研究所 政策・経済センター
〒100-8141 東京都千代田区永田町二丁目10番3号
TEL:03-6858-2717 FAX:03-5157-2161 E-mail:pecgroup@mri.co.jp